

# 食品産業を支える凄い床材。

耐熱水性  
に優れる

耐衝撃性  
に優れる

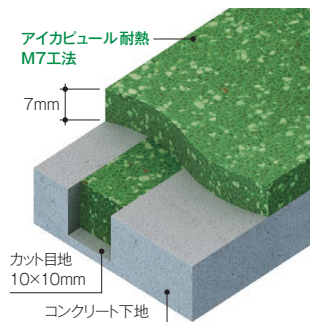
耐薬品性  
に優れる

低臭気

短工期

さらに!  
防カビ機能  
プラス

## M7工法 JJ-500

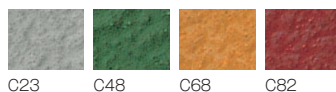


耐熱水性、耐衝撃性に優れ  
釜下等のハードユース及び  
改修におすすめです。

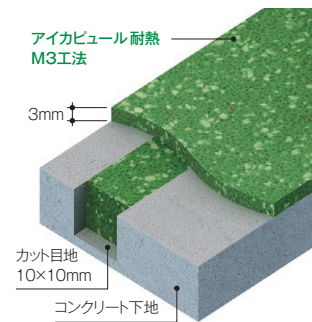
- 耐熱目安温度……………約120℃
- 仕上げ …………… 防滑
- 膜厚(mm) ……………約6~9mm

※下地処理としてカット目地が必要となります  
ので別途ご相談ください。

● カラーバリエーション



## M3工法 JJ-503

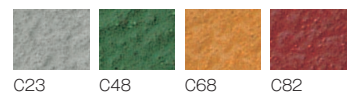


厨房等の新設に最適です。  
コストパフォーマンスに  
優れます。

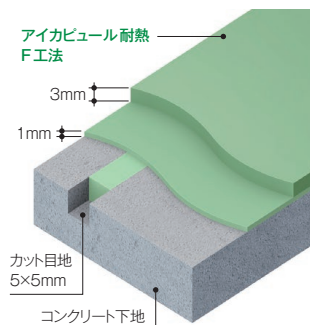
- 耐熱目安温度……………約100℃
- 仕上げ …………… 防滑
- 膜厚(mm) ……………約3~5mm

※下地処理としてカット目地が必要となります  
ので別途ご相談ください。

● カラーバリエーション



## F工法 JJ-550

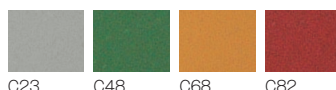


通路等熱水頻度が少ない  
所向けフラットで清掃性に  
優れます。

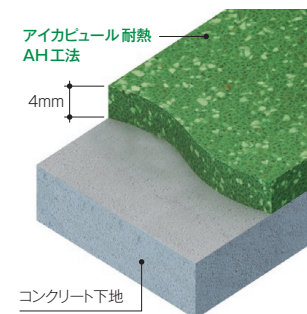
- 耐熱目安温度…………… 約90℃
- 仕上げ 平滑(フラット仕上げもあります)
- 膜厚(mm) ……………約6~9mm

※下地処理としてカット目地が必要となります  
ので別途ご相談ください。

● カラーバリエーション



## AH工法 JJ-600 NEW



黄変が少ない樹脂で、薄い  
色のご提案も可能です。  
収縮率も低く、目地カットも  
不要な省工程タイプです。

- 耐熱目安温度……………約100℃
- 仕上げ …………… 防滑
- 膜厚(mm) ……………約3~5mm

● カラーバリエーション



## 諸物性データ

試験項目	試験結果				試験方法
	M7工法	M3工法	F工法	AH工法	
曲げ強度	11.0 N/mm <sup>2</sup>	10.5 N/mm <sup>2</sup>	8.5 N/mm <sup>2</sup>	9.0 N/mm <sup>2</sup>	JIS K 6911
圧縮強度	36.0 N/mm <sup>2</sup>	35.5 N/mm <sup>2</sup>	20.0 N/mm <sup>2</sup>	23.0 N/mm <sup>2</sup>	JIS K 6911
下地付着強度 (コンクリート)	2.5 N/mm <sup>2</sup> (下地コンクリート破壊)	2.5 N/mm <sup>2</sup> (下地コンクリート破壊)	2.3 N/mm <sup>2</sup> (下地コンクリート破壊)	2.5 N/mm <sup>2</sup> (下地コンクリート破壊)	建研式接着力試験
酸素指数	41.0	32.5	27.5	—	JIS K 7201
耐摩耗試験	110mg	100mg	200mg	—	JIS K 7204 (CS-17.9.8N)1000回転
すべり 抵抗値	DRY	95	80	0.9	ポータブルスキッド レジスタンスステアー ASTM E303
	WET	65	40	0.8	
耐衝撃性	60回異常なし	60回異常なし	30回異常なし	60回異常なし	1kg 鋼球 1m 落下
耐熱衝撃試験	6000サイクル 異常なし	4000サイクル 異常なし	2000サイクル 異常なし	4000サイクル 異常なし	95℃熱水×5分↔ 20℃冷水×10分の繰り返し
耐光性	11.1	—	—	1.5	殺菌灯 (356nm、31μW/cm <sup>2</sup> ) 300時間照射

## 耐薬品性

薬品	試験結果			
	M7工法	M3工法	F工法	AH工法
酸	塩酸 10%	○	○	△
	硫酸 10%	○	○	△
	硝酸 10%	○	○	△
	乳酸 10%	○	○	△
	酢酸 10%	○	○	○
	クエン酸 10%	○	○	○
アルカリ	NaOH 10%	◎	○	○
	アンモニア 10%	◎	○	○
その他	次亜塩素酸 Na 300ppm	◎	○	○

### <試験方法>

JIS A 5705に準拠 48時間スポット試験

【判断基準】◎:異常なし ○:若干の変色

※試験結果は社内試験測定値であり、保証値ではありません。

## 防カビ試験結果

熱衝撃回数	試験結果			
	M7工法	M3工法	F工法	AH工法
250回	肉眼及び顕微鏡下で カビの発育は認められない			×*1

※ご注意:カビの発生を抑制する効果は、使用条件により異なります。

※1:熱衝撃100回では○

### <試験体作製条件>

試験体:材料温度23℃条件下で、50mm×50mm×4mm厚のスレート板に防カビ剤含有の塗り床材を規定量塗布し、1週間養生後、熱衝撃試験(95℃熱水×5分↔20℃冷水×10分/1セットの繰り返し)を250回行い試験体を作製した。

### <試験方法>

JIS Z 2911 プラスチック製品の試験(方法A:乾式法)に準拠。試験体上に試験カビ混合孢子(Aspergillus niger, Penicillium pinophilum, Paecilomyces cariotii, Trichoderma virens, Chaetomium globosum)を付着乾燥させた磁気素焼き板を置き、ガラス板を乗せ、ふたをする。26±2℃で4週間培養し、菌糸の発育の様子を観察する。

## 共通項目

- 本カタログに記載されている製品の使用、取り扱い、保管については、必ず製品説明書および安全データシート(SDS)も合わせてお読みください。
- 記載内容は当社試験結果によるもので十分信頼し得るものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を必ずしも保証したものではありません。また、使用目的、使用条件により結果が相違する場合がありますので、予めご需要家各位でご確認いただくことを推奨します。

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページにてお受けしております。

<https://www.aica.co.jp/>

アイカ工業



●商品のお問い合わせはアイカ問合せセンターまでお願いいたします。

●アイカカタログセンター

☎0120-525-100 TEL 052-409-8313 受付時間:9時~17時

TEL 052-409-1471

※問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店所の営業日は月~金曜日、休業日は土曜日・日曜日・祝日です。カタログ・サンプル当日出荷のホームページ受付締め時間は14:00です。

※フリーダイヤルは、携帯電話・一部のIP電話等からはご利用にならない場合がございます。

業務用

- 改良のため、予告なく仕様および価格を変更することがありますのでご了承ください。確認はアイカ問合せセンターまでお願いいたします。
- 荷受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損している場合は、運送会社の証明をもらい、至急当社へご連絡ください。また、ご使用前に製品に異常がないかもご確認ください。後日に発見された場合は、責を負いかねます。

- 印刷物につき、商品写真と実物とは相違することがあります。
- ©アイカ工業株式会社 本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。

